

AEC 通信

No.6

2025/06/06

いつもお世話になっております。

6月からUnit3に入りました。

ご自宅での練習はいかがでしょう？

「ほかの習い事や学校の宿題があつてなかなか練習できない」

「どのように練習したらよいかわからない」

などございましたら、私のLINEまでご連絡ください。

今回はなぞり練習（ディクテーション）についてお話させていただきます。

なぞり練習(ディクテーション)

これまでも付属テキストとして毎年お配りさせていただいているなぞり練習帳（ディクテーションのテキスト）になりますが、一昨年からレッスン内でも取り扱うようになりました。

アンイングリッシュクラブ本部におけるレッスンにて保護者の方から「中学校からは筆記が中心になるため、書く力をつけさせたい」というご要望があったことがきっかけとなります。

ご自宅で自主的にたくさん進めてきてくださるお子様もいらっしゃいます。

なぞり練習の最も効果的な行い方についてご説明させていただきます。

はじめに、なぞり練習は宿題として行ってきていただくものではございません。

各自で自主的に進めていただくようお子様にもあらかじめお伝えしております。

テキストのQRコードを読み取っていただき、動画を見て、聞きながらリピートしていただくことがメインの宿題になります。

アンイングリッシュクラブ本部の指導方法と同様にしております。

今後もいつまでにどのページまでやってくるといったノルマ形式にはいたしません。

あらかじめご了承ください。

次になぞり練習の行い方についてご説明させていただきます。
なぞり練習帳にも上部分にQRコードがございます。
こちらを読み取っていただき、必ず動画を見て、リピートしながら上の段をなぞってください。



レッスン内のディクテーションは講師が指示した単語や文を下の段に書いていただいております。

私のレッスンにおいてディクテーションの練習をする際、バラバラに出題するため、必ずいちばん上から始まるわけではありません。これはしっかり聞いた上で、どの単語、どの文なのかを判断していただき、書けるようになっていただきたいと思います。

このなぞり練習は先ほどご説明させていただいた“書く力”にももちろんつながって参りますが、“聞く力”、“読む力”にもつながって参ります。

ただ書くだけ、なぞるだけでは文の形や単語のスペルは覚えられるかもしれませんが、読めるまでには至りません。

実際、聖陵学院の塾のほうで中学生を指導している際にも単語のスペルがかけて、意味まで答えられるけれど、読めないという生徒がいました。

なぞりの練習を最大限に活かしていただくためにも必ず、動画を見ながら、リピートしながら行ってください。

最後にレッスン内でのチェックについてご説明させていただきます。

なぞりの練習を行ってくださった場合、外国人講師のレッスン時にチェックいたします。私のレッスン時になりますと、日本人講師一人のためレッスン時間にどうしても支障が出て参ります。外国人講師がレッスン内でなぞり練習をする間に巡回しながらチェックしていきますので、お見せください。1ページにつき1マス追加でポイントを付与いたします。

なぞりの練習についてご不明な点がございましたら、ご連絡ください。